

平成30年度事業計画

1.基本方針

環境保護印刷マークとして高い評価を得てきた「クリオネマーク」の意義と認証制度の維持、ならびに環境保護印刷推進協議会の今後を見通した揺るぎない存立基盤の確保のために、今年度は、下記の主要項目に集中的かつ積極的に取り組み、基幹事業の強化に努める。

こうした事業活動に力点を置くことにより「『**環境保護印刷マーク(クリオネマーク)**』の発行・運用機関」へと舵を切ることとする。

認証制度の制定と普及をはかってきた《**創生期**》(平成17年度～22年度)を第1ステージと考え、《『環境経営』を柱に環境貢献の実際を学んできた《**安定期**》(平成23年度～29年度)を第2ステージとし、続く次の第3のステージは《**成熟期**》に入ったという認識のもと、環境保護印刷推進協議会としての**新たな方向性と明確な役割**を見出していく方針である。

2.事業計画 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

<実施事業>

1. 『環境保護印刷マーク(クリオネマーク)』のブランド強化
 - 1) 企業ブランド向上の各種支援
 - 2) CSR資料の刊行(「ブランディング3」「クリオネ特別レポート」ほか)
 - 3) 「環境保護印刷」の普及に資する情報提供、発信
2. 認証制度の浸透
 - 1) オフセット印刷認証制度
 - 2) デジタル印刷認証制度
 - 3) CO₂削減貢献度認証制度

<組織運営>

1. 会員拡大による基盤の強化
2. 印刷関連団体との連携・協調
3. 活動内容に関する持続的な検討